

晴れやかに記念式典を挙行



# KIMASSI

## KANAZAWA

KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS 2017年11月 金沢問屋センターニュース  
URL <http://www.kimassi.or.jp/>

Vol.129  
November

### 協同組合金沢問屋センター完成50周年記念式典

表彰状・感謝状受賞者／祝賀会／将来ビジョン発表

記念講演会／記念パーティー

#### 事務局だより



#### 事務局だより

## INFORMATION



### 7月

- 19日 新入社員フォローアップ研修 8社39名参加
- 21日 理事会
- 1. 総務委員会より
  - (1) 景況調査について
  - (2) 電話交換機の入替について
- 2. 組合運営委員会より
  - (1) 会館各種修繕・維持管理について
  - (2) 問屋町共同施設整備事業及び金沢市外灯のESC事業について
  - (3) 1階男女・障がい者用トイレ改修工事について
- 3. 厚生委員会より
  - (1) 新入社員フォローアップ研修について(報告)
  - (2) 完成50周年記念第13回キマシカップ・オープンゴルフ(第29回ゴルフ大会)について
  - (3) 完成50周年記念第43回商社対抗ソフトボール大会について
- 4. 情報戦略委員会より
  - (1) 広報誌第128号の発行について
  - (2) 金沢市卸売業競争力強化支援事業について
- 5. 活性化委員会より
  - (1) 問屋まちの将来に向けた街づくりについて
  - (2) 問屋まちスタジオ関連
  - (3) しんきんビジネスフェア補助金事業の見直しについて
- 6. 青年部会より
  - (1) 6月定例会
  - (2) 7月定例会
- 7. 事務局より
  - (1) 事務局の夏期休暇について
  - (2) 事務局の土曜出勤について
  - (3) 事務局の有給休暇について
  - (4) 商団連グループ保険加入推進について
- 8. 完成50周年記念事業実行委員会より
  - (1) 完成50周年記念事業について
- 31日～8月3日 一般健診 204名受診  
胃なし一般健診 92名受診

### 8月

- 7日～9日 付加健診・簡易ドック・日帰り人間ドック 95名受診

### 9月

- 5日 理事会
- 1. 総務委員会より
  - (1) 景況調査の集計結果について
  - (2) 組合員の加入について
  - (3) 出資金の移動について
  - (4) 出資金見合いの緊急融資について
  - (5) 集団健康診断の実施について
  - (6) 問屋神社秋季例祭について
- 2. 組合運営委員会より
  - (1) 町内一斉清掃について
  - (2) 不燃物有料回収について
- 3. 厚生委員会より
  - (1) 第13回キマシカップ・オープンゴルフ
  - (2) 第43回商社対抗ソフトボール大会について
- 4. 情報戦略委員会より

- (1) 金沢市卸売業競争力強化支援事業について
- (2) レンタルサーバー事業について
- 5. 活性化委員会より
  - (1) 問屋まちスタジオ関連
  - (2) 50周年記念学童野球特別記念品について
- 6. 青年部会より
  - (1) 7月定例会
  - (2) 9月定例会
- 7. 事務局より
  - (1) 障がい者福祉施設の進出について
  - (2) 諸江町分団のポンプ車買い替えに伴う寄付について
- 8. 完成50周年記念事業実行委員会より
  - (1) 完成50周年記念事業について
- 10日 第13回キマシカップ・オープンゴルフ(第29回ゴルフ大会)
  - 会場/ゴルフ倶楽部金沢リンクス
  - 競技方法/ダブルベリア
  - 1位 富永 雅寛 (株)丸菱
  - 2位 秋本 光雄 富木医療器(株)
  - 3位 河村 猛 富木医療器(株)
  - ベストグロ賞 秋本 光雄 富木医療器(株)



優勝の富永さん。

ホールインワン(中西さん)も出る素晴らしい大会となった。

- 23日 第43回商社対抗ソフトボール大会
  - 優勝 (株)キョー・エイ
  - 準優勝 (株)丸菱
  - 第3位 (株)ヤギコーポレーション
  - 第3位 (株)マルシン
  - 最殊勲選手賞 石田 寛(株)キョー・エイ
  - 打撃賞 川口 卓郎(株)キョー・エイ
  - 敢闘賞 伊藤 優衣(株)丸菱

MVPは石田寛さんに!

絶対王者を僅差で破り、21年ぶり11回目の優勝を果たした(株)キョー・エイ。



準優勝の(株)丸菱。



### 10月

- 3日 理事会
- 1. 総務委員会より
  - (1) 出資金見合いの緊急融資について
  - (2) 賃貸物件について
- 2. 組合運営委員会より
  - (1) 1階男女・障がい者用トイレ修繕について
  - (2) 外灯の修繕について
  - (3) 町内一斉清掃について
  - (4) 不燃物有料回収について
- 3. 厚生委員会より
  - (1) 引取保育園の入園申込みについて
  - (2) 第43回商社対抗ソフトボール大会について(結果報告)
  - (3) 第12回キマシカップ・ボウリング(第36回商社対抗ボウリング大会)について
  - (4) インフルエンザ予防接種の実施について
  - (5) 青年部会との合同研修会について
- 4. 活性化委員会より
  - (1) 問屋まちスタジオ11月のイベントについて
- 5. 青年部会より
  - (1) 青年部会ビジョン発表について
  - (2) 9月定例会
  - (3) 11月定例会
- 6. 事務局より
  - (1) 第1回商団連事務局局長会議の報告
- 7. 完成50周年記念事業実行委員会より
  - (1) 完成50周年記念事業について
- 11日 一斉清掃 126社151名参加
- 20日 不燃物有料回収 13社参加

### 編集後記

お陰様で協同組合金沢問屋センターは、完成50周年を迎えることができました。開設当初は102社でスタートし、ピーク時には160社にまでなりましたが、現在は107社の組合員を有しています。50年の長きにわたっての栄枯盛衰が見受けられます。一時は問屋無用論まで言われた時代がありました。そういう時代にあっても、紆余曲折を経てしぶとく生き延びてまいりました。

記念式典の中で、ご来賓からの祝辞や青年部会が発表した将来ビジョンにもあったように、これからはインターネット販売がますます盛んになっていくようです。そんな時代だからこそ、次の50年は「問屋がおろさない」の言葉を胸に秘めておきたいものです。また、青年部会の発表を聞いていますと「若い力」を強く感じました。夢は大きく、可能性は無限大だと頼もしく思います。

当センターはこれから「街力発信」というスローガンに恥じぬよう、個々の組合員各社はもちろんのこと、当センター全体の底力を発揮すべく邁進する所存であります。(S.T)

# 協同組合金沢問屋センター完成50周年 晴れやかに記念式典を 挙 行

協同組合金沢問屋センター完成50周年記念式典が10月25日(水)午後4時よりホテル日航金沢4階「鶴の間」において、多数の来賓ご列席のもと、組合員、関係者約170名が出席して挙行された。

記念式典

歴史を振り返り、新しい一歩を

開会までの間、会場正面のLEDパネルを使って組合の50年の歴史を放映し、来賓者にご覧頂いた後、照明を落とし、LEDパネルのLEDパネルのスペックを活かしたアニメーションを流し、成瀬記念式典副委員長のスローガンの読み上げで式典が開始されました。

国歌斉唱に続いて高桑理事長が式辞を読み上げ、その後、物故者への追悼が行われました。ヨハン・パツヘルベルの力ノンが流れるなか、この10年間に亡くなった組合員の方々の写真がLEDパネルに映し出され、最後に黙とうを捧げました。

続いて各表彰に移り、組合運営に長年にわたりご尽力頂いた理事の皆さん、優

良従業員の代表の皆さんに表彰状が贈られました。また、日頃当組合にご指導ご協力頂いている3団体に感謝状を贈呈しました。

次に、中部経済産業局産業部長・青木太久美様、独立行政法人中小企業基盤整備機構理事・小淵良男様、石川県知事・谷本正憲様、金沢市長・山野之義様、金沢商工会議所会頭・安宅建樹様、全国卸業団地協同組合連合会副会長・滝幹夫様から「祝辞を頂戴しました。」

その後、40周年を機にスタートした学童野球支援事業の継続、50周年記念事業が披露され、青年部会による将来ビジョン(詳細は4ページ)の発表をもつて、記念式典が締めくくられました。



列席者を前に、式辞を述べる高桑理事長。



成瀬記念式典副委員長により、スローガンが読み上げられた(右は司会のMRO福島彩乃アナウンサー)。

スローガン

## 街力奉信

さらに輝く50年へ  
 ひとが動く！ まちが動く！ こころが動く！

街としての賑わい、働きやすさ、安全性、魅力...その全てを「街力」というキーワードに集約し、ひと・も・情報が集まる「目利き」の街として、さらに輝く50年に向けて力強い歩みを続けて参ります。



ご来賓祝辞  
 谷本正憲 石川県知事  
 安宅建樹 金沢商工会議所会頭  
 山野之義 金沢市長



表彰  
 優良従業員を代表して、北日商事の吉倉さん(手前)とつくーの今井さんが表彰状を受け取った。



学童野球への支援継続と放送設備の寄贈が発表され、学童野球連盟の宮路会長に目録が手渡された。



50周年記念事業を披露する藤本委員長。



感謝状贈呈  
 高桑理事長から感謝状が手渡された。



将来ビジョン発表  
 越原青年部会長が将来ビジョンを発表。



乾杯のご発声は山出会長に。

会場を移し、午後6時から祝賀会を開催しました。高桑理事長の挨拶の後、馳浩衆議院議員も駆けつけご挨拶を頂きました。その後、三郭合同の素離子を披露して頂き、石川県中小企業団体中央会の山出会長のご発声で乾杯！祝宴が始まりました。舞台上で披露される三郭合同の

## 祝賀会

華やかに、和やかに

「金沢風雅」が会場を華やかに盛り上げ、県外の参加者からも絶賛の声が溢れました。

今回、消防諸江町分団にポンプ車及び人員機材搬送車の購入に50万円を寄付することになり、澤飯市議会議員(金沢市第2消防団団長)に目録が贈呈されました。澤飯市議からも防災について挨拶を頂きました。

50年という長い歴史から学び、懇親を深めながら、次の50年に向けて新たな決意をしたところで、実行委員長を務める小川副理事長の中絶めと閉会の辞をもって祝賀会はお開きとなりました。

## 表彰状・感謝状受賞者

(以下敬称略)

- 中小企業庁長官賞**  
 (協)金沢問屋センター副理事長 若林 智雄
- 全国卸業団地協同組合連合会会長賞**  
 (協)金沢問屋センター理事 小川 甚次郎  
 (協)金沢問屋センター理事 大西 憲治  
 (協)金沢問屋センター理事 土谷 守  
 (協)金沢問屋センター理事 森 昭夫
- 独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長賞**  
 (協)金沢問屋センター副理事長 越原 悠三  
 (協)金沢問屋センター副理事長 西川 英治

- 優良従業員表彰**  
 概ね20年以上勤務し、他の従業員の模範となり業績向上に貢献した方。
- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| (株)アイネックス 宮田 利朗 | (株)トシヨプラン 山田 有紀 |
| (株)アイネックス 水口 尚子 | ナカタ(株) 中野 正啓    |
| 織田覆具(株) 坪江 加奈   | ナカタ(株) 能瀬 卓治    |
| 久江田(株) 尾山 聖     | 成瀬電気工事(株) 野崎 和久 |
| (株)たなかや 前田 光紀   | 北日商事(株) 吉倉 保治   |
| (株)たなかや 篠田 美行   | 北日商事(株) 玉泉 峰也   |
| 丸与商事(株) 塗師 隆志   | (株)マルシン 中川 克己   |
| あい警備(株) 表 賢一    | (株)つくーの 今井 由美   |
| (株)コシハラ 秋田 龍也   |                 |
| (株)コシハラ 越原 寛二   |                 |
| (株)つくーの 木南 夏男   |                 |
| (株)つくーの 村西 裕    | 小川商事(株) 守田 和之   |

- 感謝状**
- 石川県金沢東警察署問屋町交番  
 金沢市駅西消防署  
 公立大学法人金沢美術工芸大学

# 将表 ビジョ

## 青年部会が提言を発表

### 10年後の組合運営を見据えて

青年部会では、現時点で顕在化、あるいは今後想定される問題に対して今から出来ることはないか、4月より計11回のワークショップやミーティングを重ねて提言案を練ってきました。その結果を将来ビジョンとして記念式典で発表しました。



改めて問う組合のメリットとは。

全国的にみれば運営が好調と言われている当組合ですが、足元には問題が山積しています。特に、組合員として一番のメリットであった転貸事業中止の英断を下して以降は組合の存在意義を問う声も聞かれ、事業継続の観点からみると危険な状態であると感じます。出資金・賦課金と物入りの割には、還つてくるメリットの薄さが原因であると考えられます。

策とは言えません。いずれ相対しなければならぬのであれば、今から出来ることはないか？ 青年部会全体で事業提案書を企画しました。

### 余力ある資金を有効に！

私達も経営者の端くれですので、提言とはいえ絵空事を描くわけにはいきません。組合の決算書を最盛期の平成2年まで紐解き、「どれだけ収益があり、どのように使われているのか？」特に「どれだけ還元されているのか？」とあれこれくわい使えそうか？、財務状況を分析してみました。

直近の決算では財政規模が40%減少も、組合員への還元とも言える事業費は70%削減されていきました。財務内容は、純資産比率が93%と超優良企業並み。経常利益に至っては賦課金額の6割から約2倍を計上しているにも関わらず、事業費は賦課金の54%しか支出されていません。余力ある資金の有効活用が出来ていないのが現状です。

### 事業提案案

#### 1) 組合員事業支援

- ① 宅配便の共同事業  
組合が窓口となって請求を一本化し、1契約の物量を増やすことで物流コスト削減を図る。
- ② SNSを利用した通販サイト「きまっしWebshop」の開設  
イニシャルコストは組合が、ランニングコストは利用者が負担することで組合員のコストを低減。ショッピングのオープン、運用、売上アップのためのセミナーを開催し、アフターフォローにより参入障壁を低く抑える。近年人手不足が叫ばれるが、長年新規採用をしてこなかった企業も多い。組合が採用のノウハウを提供し、共同で求人活動を行うことで効率化とコスト軽減を図る。
- ③ 共同求人活動  
問屋町で働く約2000名分の防災用備品をストックすることは困難だが、センター内に大量にある防災備品となりうる商品を、組合が優先的に購入する契約を締結しておくことで災害に備える。
- ④ 問屋センター版 防災計画

#### 2) 福利厚生事業

- ① アパートの複数年借上げや建設による独身寮の運営  
組合員の採用支援事業。近隣のアパートを複数年契約し、家賃保証をする代わりに家賃を軽減させる。また、第1駐車場に3階建ての寮を建設し、1階は従来通り駐車場に、2階3階を寮として利用する。収益事業としなければ、組合員に格安で賃貸できる。
- ② 共同慰安旅行  
慰安旅行を単独で開催出来ない企業も多い。組合が旅行を企画し、旅費の一部(例えばバスチャーター代)を負担することで福利厚生を支援する。
- ③ スポーツセンター設立による個人の健康増進  
空社屋を組合が買い上げて簡易スポーツジムに改装し、運営は委託する。組合が改装費を負担した分、組合員には通常より安い料金を設定。

#### 3) 社会貢献事業

- ① 金沢美術工芸大学との連携強化  
美大への支援としての側面が強いスタジオ事業だが、組合員が何を望むのか、美大として何が出来るのかを熟慮したうえで産学連携機能を強化する。
- ② 地域の学校に本を贈ろう事業  
青少年育成事業費を利用して、図書費の削減で本を充実させることが出来ない近隣の小中高に本を贈る。問屋センターを子ども達や親御さん達にPRすることで、将来的な組合員の採用支援につなげる。

#### 4) 50年後を見据えた事業

- ① 3代目流通会館建設  
組合敷地内のゾーニングを考慮しつつ、いずれはやって来る流通会館建て直しに向けて今から始める事業。資産運用委員会を新設し、建設費用捻出のための手法(保険、投信、REIT等)を検討。
- ② 共同事業推進委員会の新設  
これまで積極的とは言えなかった新しい共同事業の企画を専門とする委員会を新設し、組合員への支援と組合の発展につなげる。

50年前、我々の先達は自社を発展させるという信念のもと、インフラも整備されていない金沢北部の未開の地に集まりました。当時は高度経済成長期の最中で事業は順調に拡大し、組合も共に繁栄。スケールメリットを活かした様々な共同事業、福利厚生事業等が実施され、私も幼少期に参加した園遊会やミスター列車のことが、楽しかった思い出として心に刻まれていきます。そんな組合も、時代の変遷とともに変化せざるを得なかったことは理解できます。しかし、出

資金を預かり、賦課金を徴収、収益事業として利益も計上している以上、組合員に賦課金額以上のメリットを還元することは最低限の責務です。そしてその手法については、組合員が自覚を持ち、英知を絞って主体的に考えて実行しなければなりません。我々青年部会の役割は、理事長直属のプランです。何度突き返されよう、今後も若い発想をもって様々な提言を続けていく所存です。街力を創造・発信し、組合員の経済活動の促進と経済的地位の向上のため邁進していきます。

青年部会長 越原寿朗

# 記念講演会

## 東村アキコ氏が講演

### 「不可能を可能にする街金沢」



OHCを使ったライブ感たっぷりの講演に会場は盛り上がった。

また漫画にも登場し、恩師でもある金沢美術工芸大学の前田学長にもご臨席を頂き、会場はかなりの盛り上がりを見せていました。

東村氏が考える地方創生はハードではなくソフト面の充実であり、その手段として漫画の活用は効果が大きいというお話をされた後、質疑応答へ。聴講者から飛び出すいろいろな質問に機知あふれる切り返して答えて頂き、さらに盛り上がったところで講演を迎えました。

司会を務めるのは藤本50周年記念事業委員長。

# 記念パーティー

## 組合員各社の社員が和やかに交流

講演会終了後の午後7時より、会場をホテル日航金沢3階「孔雀の間」に移して、従業員の方々対象の記念パーティーを開催。160名を超える参加がありました。パーティーの趣旨は、問屋町をもっと好きになつてもらふこと。団地内にたくさん会社があつてもなかなか知り合う機会のない社員の皆様に、交流の場を設け、各社の結びつきを深めて頂き、問屋町をさらに活気づけることが目的です。



小川実行委員長のご発声で乾杯！

抽選会で先生のサイン本が当り記念撮影！



東村氏のテーブルにはサイン希望者がズラリ。

11月2日(木)午後5時より金沢市アートホールにて、人気漫画家の東村アキコ氏を招いて記念講演会を開催しました。今回は組合事業としては初めて一般市民も参加できる公開講演会にしたところ、定員(300名)を超える応募があり、50名以上のキャンセル待ちやお断りもある盛況かりでした。当日は一般市民154名を含む600名の方が聴講。講演前に東村氏の作品集を動画で流して参加者を楽しませたほか、講演中はOHC(オーバー・ヘッド・カメラ)などを駆使して、実際に描くところを見せるなどライブ感のある演出が好評で、先生の筆使いに会場の目は釘づけになっていました。



講演の後、会場と皆さんと一緒に記念撮影！

## 東村アキコ氏原画展 IN 問屋町

### 250名が流通会館に！

金沢流通会館 2階小ホールにて、金沢美術工芸大学が所蔵する東村アキコ氏の原画をお借りして原画展を開催しました。10月28日～11月4日までの約1週間に250名が来場、今まで問屋町に縁がなかった方たちにも問屋町を知って頂く良い機会となりました。

